



# 動物レスキュー通信

2017年8月 第51号 (平成29年8月1日発行)

発行元 一般財団法人 国連世界動物救済支援機構 詩月財団

詩月(しづく) : 詩月財団 理事長  
愛玩動物飼養管理士 一級  
ペット災害危機管理士 三級  
お問い合わせ : sizuku.foundation@gmail.com

## ワンちゃんとの散歩

### 行動と理由



今年梅雨の時期から暑い日が多く、ワンちゃんとの散歩もバテてしまいそうになっているかも知れませんね。皆さんはよく「存じかも知れませんが、暑い時期のワンちゃんとの散歩は早朝のまだ涼しい時間帯か、夕方以降の日が落ちて涼しくなってきたらして下さい。ペピーカーに乗っている赤ちゃんよりもワンちゃんの方が更にアスファルトに近いので、飼い主さんよりも約6度も暑いと言われているからです。あまりに暑すぎると散歩をしようと飼い主さんが不快に感じるだけではなく、ワンちゃんが熱中症になってしまう危険性もありますので、必ず一日のうち涼しい時間帯を選んで散歩して下さい。そんな、夏場には少し配慮が必要な散歩ですが、その散歩中のワンちゃんとの行動で「これはどういう意味だろうか？」と疑問に思った事はありませんか？という気持ちがある方は、読んでみるのはいかがでしょうか。

### 具体的な行動

\*突然立ち止まって動かなくなる。もちろん、歩くのは嫌だと主張しているのですが、その理由は①恐怖を感じている(しっぽを丸めて足の間に立てている)②不安を感じている(目を後ろに倒している)③単純に抱っこしてほしいなどの要求をしている。\*必死でお願いを聞いています。基

本的には楽しくて興奮しています。どんな犬がいるのか、美味しいものが落ちていないかなど、様々な情報を収集しています。その中でもしっぽを高く上げていたり、フンと振っている時は気分が高なったり、フワフワ、好奇心旺盛になっているし、その後マーキングをしてしまう事もあるのでも、おしっこをしてはいけない場所においてはかかせないように飼い主さんがコントロールしてあげて下さい。\*他の犬と遊ばない。散歩中、他の犬が接近してきても、相手に近寄る事もせず、耳やしっぽの状態に何も変化がない場合は、相手に全く興味がない証拠。飼い主さん的には他のワンちゃんとは遊ばせてあげたいと思うかもしれませんが、無理に近づけようとすると相手のワンちゃんや飼い主さんにも攻撃しかねませんので、そっとしておくのが一番。相手のワンちゃんが近づいて来ても愛犬が無反応な状態ならば、すみません、この子はワンちゃんが苦手なんです」とやんわりと知らせてあげて下さい。\*他の犬のにおいをかく。相手のワンちゃんにとっても興味があり、色々と知りたいと思つています。ワンちゃん同士の挨拶とは、お互いのにおいをかき合うこと。お尻、鼻、口、耳などのにおいをかいて、どんなワンちゃんなのかの情報を交換しているのです。特にお尻は様々な情報が詰まっています。性別や年齢、健康状態、強さ、今の気分まで、多くの情報を得る事が出来るのです。しかし初めてあつたワンちゃんにいきなりにおいをかぐと近寄っていくとトラブルになってしまう事も考

えられますので、「挨拶させても大丈夫ですか？」と飼い主さんに声をかけてからにしてあげましょう。\*他のワンちゃんに吠える、噛む。基本的には自分をアピールする事とです。①相手のワンちゃんにとっても興味があり、何らかの形で関わりたい一緒に遊びたい。(相手のワンちゃんに向かって吠える)②何か気が入らず攻撃的な姿勢でケンを売っている(相手のワンちゃんに向かって吠える)\*知らない人にしっぽを振っている。かまってもらえるかも知れない？との期待や、とても嬉しい気持ちの表れです。私自身も経験がありますが、目があつたらフンフンしっぽを振って近づいてきてくれるので、飼い主さんに「触ってもいいですか？」と一言断り、最初はワンちゃんに手の甲のにおいをかがしてあげてから撫でてあげます。そうすると多くのワンちゃんはとても喜んで嬉しそうにし、手を舐めてくれたり顔を近づけてきたりします。\*ノリノリや鳴、スズメなどに吠える。これはワンちゃんの狩猟本能が刺激されて興奮している証拠。その昔ワンちゃんはお動物を捕って食料にしていたので、素早く動き回る動物に興味を示す習性があるのです。その行動を利用した遊びがボール遊びやフリスビー遊びです。遊びでは楽しいので大丈夫ですが、その動く対象が自動車バイクなど、大きいものにも反応してしまいますので、万が一、散歩中にリードが外れてしまつて、走っているバイクや車を間違えて追いかけて行つたしまった場合は事故に巻き込まれてしまつ可能性もありますので、飼い主さんが気をつけてあげなくてはなりません。

あなたのおうちのワンちゃんもこのような行動をとる事はありますか？その時のワンちゃんの気持ちを知る事によってワンちゃんとの関係がより良いものになり、不幸なワンちゃんが減ると信じております。(詩月)